



東京バプテスト神学校 後援会

No.41

NEWS

Homepage ▶ <http://tbts.jp> Mail ▶ seminary@tbts.jp

〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4 日本バプテスト連盟会館 048-767-8542

発行日：2026年7月30日 発行者：東京バプテスト神学校後援会 武林 真智子

巻頭言

かすかにささやく声

後援会会長 ^{たけ ばやし ま ち こ} 武林 真智子
(飯能バプテスト教会)



神学校という名前を聞いただけで、自分とは関係ないと感じてしまう人たちがいると聞きます。しかし、「神学」がない教会はなく、私たちはその教会で、毎週の礼拝を献げ、信徒の交わりをいただいています。その「神学」は、気づかなくても教会の歴史の中で、私たちが選び取ってきたものであり、固定されたものではなく日々新たにされる必要があるものなのです。バプテスト教会でなにより大切なものは、総会です。そこで交わされた議題の中で、教会の独自の神学が根付いていることに注目し、改めて見つめてみようではありませんか。

2026年度、日本バプテスト連盟に連なる286教会・25伝道所は、教役者として立ってくださる献身者を祈り求めています。いわゆる教役者といわれる一人ひとりとは、どこかで神の声に促されたはずです。神の声を聞き逃した少年サムエルは、エリの促しによって神の声を認識することができました（サムエル記上3：10）。またホレブの山で、エリヤ

が聞いた神の声はかすかにささやく声（列王記上19：12）であったと聖書は記します。

私自身、教会の執事として選ばれ、信徒としての学びのつもりで神学校の門をたたきました。その時は聞こえてこなかった「かすかな声」が学びを続けていくうちに確かな促しとして受け止めることができました。そして「かすかな声」を聞こえるようになっていった背後には、教会の祈りが確実にあったことを思うのです。教会の中で不確かな子どもたちの成長を支え、見返りを求めない祈りが、途方もない出来事に続いていくのです。

現代社会は溢れるほどの情報が氾濫して、私たちが手にする情報が本物なのかも不確かな時代に突入しています。ですから、ますます神の声が聞き取りにくくなっているように思えます。それでも創造主なる神は、忍耐強く新しい献身者が「かすかな声」に気づくように働きかけてくださっています。

東京バプテスト神学校は2025年度から「みんなの神学校」として、教会に仕える奉仕者ひとり一人に、神からの「かすかな声」が届けられるように様々な講座や幅広い分野の講師を招いて授業を展開しています。私たちも後援会に入って神が起こされる召命の出来事に参与していこうではありませんか。御言葉から神の声が、誰かの耳に届くように、祈りを合わせたいと思うのです。もしかしら、その声はあなたを求めている声かもしれない。少なくとも神の声を自分の判断で邪魔しないようにして、神が起こされる新しい導きに謙虚に従ってまいりましょう。

見よ。主の手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて聞こえないのでもない。
ただ、あなたがたの過ちが神とあなたがたを隔て
あなたがたの罪が御顔を隠し 聞こえないようにしている
(イザヤ59：1,2)

500円からご支援できます！

後援会の会費が

月々500円から

ご支援いただけるようになりました。



ホームページの「後援会月々支援」のページで、クレジットカードを使ってご支援いただけます。

スマホやタブレットからお手続きができますので、

ぜひ皆様のお祈りとご支援をお待ちしています。

▲ 今すぐアクセス！ <https://tbts.jp/online-shien/> (後援会月々支援ページ)



卒業生の証し



教育牧師 澤田 猛

(横浜JOYバプテスト教会)

私の人生の大きなターニングポイント
を振り返ると、第一は、長男出産時のト
ラブルを機に、自信家で傲慢だった私
が、自分の力の限界を知らされて信仰の
決心へと導かれたことです。第二は、妻
が45歳で乳癌のため天に召されたこと
です。絶望のどん底に落とされた私に与
えられた御言葉は、『神を愛する者たち、
つまり、御計画に従って召された者たち
には、万事が益となるように共に働くこ
うことを、わたしたちは知っています』
(ローマ8：28)でした。私は御言葉
に背中を押されて東京バプテスト神学校
に入学する決心をしました。当時は対面
授業で、他教会の方々や講師の先生方
との出会いや信仰の交わりの体験は新
鮮で感動的でした。第三は、献身の想
いが与えられ、神学校の専攻科に進学
したことです。卒業後は、出身教会（横
浜 JOY バプテスト教会）の伝道師とし
て招聘され、山中臨在牧師との『チー
ム牧会』がスタートしました。兼職のた
め限られた時間でしたが、教会内の働

きだけではなく、病気で療養中の方や
地域の養護施設などへの訪問、以前か
ら支援している日立教会への訪問など協
力伝道の働きにも関わることができまし
た。今年度からは、教育牧師に就任し
平日の活動も増えました。教会員の高齢
化で礼拝に集えない方の訪問や出張晩
餐式、日曜日以外の聖書の学びや信仰
の交わりの場の提供、スモールグループ
のリーダー支援などにも関わっていけた
らと祈っております。また先日は、神学
校の聖歌隊にも友情出演して頂き、チャ

ペル・コンサートを開催しました。幼少
科の子供達の手話賛美、青少年による
ハンドベル、男声アカペラ、ソプラノ独
唱、ゴスペル演歌、賛美バンド、ピアノ
ソロ演奏、聖歌隊などの賛美で恵み豊
かなコンサートとなり、地域の方々に福
音の種蒔きができました。『チーム牧会』
の働きを教会員と共に深化させると共
に、地域に開かれた教会として、福音
宣教の働きに一人一人の賜物が豊かに用
いられことを祈りつつ歩んでいきたいと
願っています。



チャペルコンサート

教会共同受講の証し

学問は若い日に

深澤 和子

(上尾キリスト教会)

使徒パウロはテモテを「愛する子」
と呼び、「先祖に倣い、正しい清い良心、
純真な信仰」と表現しています。教会
学校で学んでいるテモテは、第一線で
活動し始めた若者のようですね？そんな
彼に「苦しいことが多いけれど、福音の
ために共に担ってほしい」と願い、勧め
ているパウロの手紙を味わいました。

視覚障がい者の私は、東京バプテス

ト神学校の「公開講座」を「教会共同
受講」という形で、自宅からオンライ
ンで受けています。配信のことで、担
当の先生や事務局のご配慮をいただき、
仲間のサポートもあって豊かな学びの
恵みにあずかっています。

「若い方々の中から、このような学び
の場で専門的な知識を身に付ける献身
者が起こされますように」。それが昨今

の私の祈りの課題です。そのような人
が、生涯を通してご奉仕してくださるな
ら、教会が一時期偏った年齢層が集中
したり、子どもがいなくて活気がないな
ど課題が生じたとしても、聖霊の導き
を求め、相互に祈り、助け合って、地
域に開かれた教会として、足腰強く立
ち続けることができるのでは、と感じて
います。



みんなの神学校

うえ の ひと み
上野 仁美

(花小金井キリスト教会)

「みんなの神学校」というキャッチフレーズに誘われて、2年前から週に1講座を聴講させていただいています。月々支援（1口500円〜クレジットカード決済）で後援会に入り、受講費の負担が軽くなることも感謝です。最初は「牧会カウンセリング」、「新約聖書学Ⅰ」、「旧約聖書学Ⅱ」現在は「旧約聖書学 A」を学んでいます。毎日の生活に追われる中、聖書の言葉や背景、時代などを学ばせていただき、遠くユダヤの地に、イエスさまのおられた時代に思いを寄せることが出来るのは嬉しいことです。花小金井教会では他にも数名の方々が一緒に学んでおられ、学びを分かち合うことも盛んです。Zoom で参加だけでなくビデオ参加もあるので、よくわからないところはもう一度確認させていただいています。以前は神学校は遠い存在でしたが、今は教会と共に、私の魂を養ってくださる大切なところです。



後援会受講で 「牧会学」を学んでいます

とよ なが よし のり

豊永 義典

(川崎バプテスト教会)

私は10年位前から後援会受講を利用してきました。近くは昨年度夏期公開講座「日本国憲法とキリスト教：戦後80年のいま、憲法の真価を問う」を受講しました。今回は「現代社会に生きるわたしたちの牧会」と題する才藤千津子先生の牧会学を受講しています。この講座を選んだのは、牧会という事柄がこれまで私にとってなじみの薄いものであったこと、自分も喜寿の年になり、今後教会で牧会対象者は増えていくので、牧師と教会員と一緒に牧会にあたっていく必要があるだろうと思ったからです。神学者たちがこれまで考えてきたことなどを題材にして講義が進められ、私には理解できないこともたくさん出てきますが、15回の講義が終る頃には、教会員として牧会を担うにあたって大切なことが明確になっていることを期待しながら、毎回の課題にも取り組んでいます。後援会受講はリーズナブルな費用で、教会生活に必要な事柄が学べるのでお勧めです。



在校生の証し

くま がい しん ご
本科2年 熊谷 真吾

(常盤台バプテスト教会)

日頃の尊いお祈りとご支援に心より感謝申し上げます。私は、DX企画の仕事しながら学ぶ本科2年生です。決して信仰の強い者ではありませんが、入学前の2年間、後援会で聴講した期間が神学校の敷居を良い意味で下げてくれました。私のような者でも学べるという事実が、「みんなの神学校」のビジョンを体現する小さな証になればと願

っています。入学を機に職場で信仰を公にしたところ、「キリスト教的にはどう考えるか」と問われる機会が増えました。最近「最新のAIに全知全能感や神らしさを感じる」と言われ、「全知全能に見えることと神であることは違う」と語り合うなど、神学の学びが職場での対話にも繋がっています。また、ヘブライ文字をクイズ形式で学べるアプ

リを個人開発しました (<https://alefbet.jp>)。よろしければお役立てください。技術が急速に進展する時代にキリスト者としてどう生きるかに強い関心を持っています。引き続き学びを深め、実践を重ねてまいります。



<https://alefbet.jp>



いつも、神学校をおぼえて、お祈り、お捧げ、受講ありがとうございます。私たちの神学校では、すでに2008年ごろから、神学校の教室と受講生のパソコンを繋いでライブ授業を行なっていました。私も当時住んでいた栃木県よりライブ受講で受講し、2013年にライブ受講2期生として卒業しました。ライブ受講開始から約10年後、予期せぬ世界的

な感染症の流行により神学校は100%ライブ受講となり、感染症が解消した後にもライブ受講とビデオ受講が大半となりました。神学校は、そのような受講環境の変化と、将来にわたる神学生の減少と信徒の皆様の受講の増加に対応するため、2025年に慣れ親しんだ東京の茗荷谷教会から、埼玉の連盟会館へ移転を行いました。今では、後援会受

講や教会共同受講による信徒の方々の受講生が2008年当時の、本科、専攻科受講生を上回り、信徒の方々も神学生も共に学ぶ「みんなの神学校」として歩んでいます。時代が変化し、受講環境が変わっても、神学校の重要性は変わりません。これからも、「みんなの神学校」のためにお祈り、お捧げ、そして受講をよろしく願います！

2025年度 後援会献金報告

● 後援会献金（個人）実績 … 134名・158件 合計1,370,501円（前年度2,242,700円）

ウオン・グアンシー エイカーズ愛 芦沼光雄 安原信彦 安里耕二 伊藤世里江 井伊肇 井上政博 井東元 壺岐基子 稲垣久美子 稲垣誠 宇津木彰 遠藤守 奥田光子 横山洋子 岡村ゆり 岡田千尋 岡田富美子 岡田有右 岡田利男 加藤徹 河内理恵 角田秀明 角田芳子 笠井豊 梶井洋子（2） 梶原博文 岸田梢 岩瀬礼（2） 菊地梨花 吉原正子 吉成由利子 吉成隆 吉武利子 久保久仁子 久保葉子 宮下めぐみ 宮西日出子（2） 古家克務 古谷健一 五島裕紀子 高良研一 高柳美枝子 鴻野清美 佐々公子 佐川富美子 佐藤絵美 斎藤美津栄 斎藤歩 鮫島泰子（2） 山形昌美 山口慎子 山崎清美 山川許子（3） 山田洋子 山本久仁子 若林一枝 守屋まゆ美 秋山義也 秋山献一 秋山信夫 秋山純子 十時節子（3） 勝俣昌也 松村誠一 松田朝子 松田美奈子 沼尾有紀子（4） 上原克也 城倉由布子 常廣澄子（2） 植木ひとみ 森山ひろみ 深澤和子 神山武 瀬戸口早苗 清岡道子 清水和恵 生明伊世子（3） 盛本かおり 西方泉 青木周一 青木節子 石垣茂夫（2） 川内裕子（2） 足立玄美 村上真由美 村田裕子 対田澄子 大下仁 大江満知子 大矢公子 谷則和 池内淳 竹村紀彦 中島世来 中澤なつみ 丁野雅子 鳥飼好男 直津晴子 辻真理子 鶴ヶ谷芳昭（2） 天津みつ枝 渡部富夫 渡辺徳治 都丸利子 藤原俊子 藤澤鈴子 内田朋花 白井由季子 飯田みか 富田直美 武宮陽子 武林真智子 福本綾子（4） 文廷翼 平井純子 平田和美 平野健治 保木はるみ 豊永義典 堀尾奏 末盛桜子 木元和子 木原成記 木村晋治 立田たくや 立田裕美 林健一 鈴木恵子 齋藤麻実 匿名（2）

● オンライン月々支援 …………… 52名

小牧由香 村上千代 林雄植 奥田稔 蛭川潤子 美園和彦 城倉啓 秋山信夫 山本恵子 藤井秀一 岡村直子 白井愛子 中根淨 松田俊介 高地輝夫 篠松次郎 山岸明 加山彰一 加山礼子 上原一晃 鈴木早苗 石井規之 田中宣之 渡辺朋美 川勝高宏 上田みずほ 松田健太郎 足立智幸 舛田栄一 小林亜矢子 新井朋美 井馬佐紀子 大須賀真人 勝俣昌也 酒井和恵 鬼澤寛 菅井善一 堀端洋一 萩原永子 小平公憲 西山京子 荒木喜三代 ウオン・グアンシー 上野仁美 畑中愛 秋山献一 富田信恵 文廷翼 伊藤典子 井東元 藤原俊子 氷川英俊

● 2025年度 教会・集会献金実績 …………… 合計3,232,454円（前年度3,365,616円）

※詳細は神学校ニュース5月号に掲載しました。なお、日本バプテスト大阪教会の記載漏れがありましたこと、お詫びいたします。

東京バプテスト神学校の働きを支援するために、あなたも「後援会」にご入会ください

1. 定期支援

個人会員：年額1口 ¥5,000 何口でも歓迎いたします
※後援会に入会すると受講料が半額になります（年会費は1年間有効）。

2. 自由献金支援

支援額も、支援回数もご自由にお決めください。

郵便振替口座

00210-8-75658

東京バプテスト神学校後援会

※専用払込票をご希望の方は、メールにてお申込下さい。